

平成28年11月8日

入札公告

次のとおり一般競争入札に付すので公告します。

公益財団法人 地震予知総合研究振興会
地震調査研究センター
所長代理 吉田敏雄

1. 一般競争入札に付する事項

- (1) 契約件名及び数量 ネパール・ゴルカ地震の特性化震源モデルに関する計算業務
- (2) 契約担当部署 事業推進管理部
- (3) 調達種別 役務
- (4) 契約方法 確定契約
- (5) 履行期間 (自)平成28年12月1日 (至)平成29年3月17日
- (6) 履行方法 仕様書に定める
- (7) 納品場所 東京都千代田区猿楽町1-5-18 千代田ビル8階
公益財団法人 地震予知総合研究振興会
地震調査研究センター 電算室
- (8) 納入物品 作業結果報告書(電子媒体と報告書)

2. 競争入札参加資格

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別な理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 全省庁統一競争入札参加資格において、A、B、C又はD等級の格付けで、平成28・29・30年度に有効な資格を取得している者。
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続き開始の申し立てがなされている者については、手続き開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。
- (5) 文部科学省所管における工事・役務等契約に係る取引停止等措置又はこれらに準ずると認められる措置を受けていないこと。
- (6) 入札説明会に参加し、入札仕様書の交付を受けた者であること。
- (7) 過去5年以内に以下の実績を有すること。また当該実績については、入札説明会に参加の際、「業務実績書」として書面により提出すること。
 - ① 離散化波数法や差分法等の複数の理論的な地震動計算手法、および震源インバージョンの実績を有すること。

- ②強震動予測レシピに基づく震源破壊過程の特性化震源モデルを作成した実績を有すること。
- ③強震観測記録と強震動計算結果の比較検討を行った実績を有すること。

3. 入札説明書・仕様書の交付

下記4. の入札説明会にて交付する。

4. 入札説明会

日 時 平成28年11月14日（月） 午後2時
場 所 東京都千代田区猿樂町1-5-18 千代田ビル8階
公益財団法人 地震予知総合研究振興会
地震調査研究センター 「小会議室」

5. 質問書の提出期限及び場所

日 時 平成28年11月21日（月）午後5時まで
場 所 上記4. に同じ
事業推進管理部 棒田 TEL:03-3295-1501

6. 参加資格確認資料の提出期限及び提出場所並びに方法

入札に参加を希望する者は、参加資格確認資料（入札説明書に記載）を提出すること。
また、当該確認については平成28年11月22日（火）以降に決定し、確認不能の者については連絡する。

日 時 上記5. に同じ
方 法 持参
場 所 上記5. に同じ

7. 入札及び開札の日時及び場所

日 時 平成28年11月28日（月） 午後2時
場 所 東京都千代田区猿樂町1-5-18 千代田ビル8階
公益財団法人 地震予知総合研究振興会 「小会議室」

8. その他

- (1) 契約手続きにおいて、使用する言語及び通貨：日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金：免除
- (3) 入札執行回数：5回を限度とする。
- (4) 入札の無効：本公告に示した競争参加資格のない者の入札及び入札に関する条件に違反した入札
- (5) 契約書作成の要否：要
- (6) 落札者の決定方法：公益財団法人 地震予知総合研究振興会が作成した予定価格の制

限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

落札の決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 8 に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、各入札者は、消費税にかかわる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の 108 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。入札書に記載された金額の 100 分の 108 に相当する金額に 1 円未満の端数があるときはその端数を切り捨てるものとし、当該端数金額を切り捨てた後に得られる金額をもって申し込みがあったものとする。

- (7) 競争入札の参加方法：郵便及び信書便での入札は認めない。
- (8) その他詳細は入札説明書による。

以上